

事業所名		ゆめキッズ2（放課後等デイサービス）				支援プログラム（参考様式）		作成日		R8	年	3月	20日
法人（事業所）理念		安心安全。笑顔の毎日に。											
支援方針		「将来の自立」に向け社会生活に必要なスキルを身に付ける。											
営業時間			9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無		あり		
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルの習得…自ら身の回りを清潔にし、整理整頓ができるよう支援する。身の回りを清潔に保てるように手の洗い方の習得を習慣化する。 構造化・スケジュールの活用・絵カードなどを活用し自立に向けた支援を実施 生活のリズムや生活習慣の形成…1日のスケジュールを提示し、時間を意識しながら行動することで、生活リズムを自然と身に付けていく											
	運動・感覚	外遊び・体操を通して運動能力の向上。週1回の運動療育の実施。他児童と協力しての遊び。姿勢の保持…理学療法士に助言してもらい体幹の強化・姿勢の習得。 工作…季節を感じられる作品作り。指先や手で感覚や感触を感じ、興味を持ってもらえる取り組み。（ねんどやスライムなどの感覚あそび） 季節に応じた行事の実施。											
	認知・行動	工程表による作業療育…作業前に工程表で説明を入れることで、作業への理解をスムーズに促し、自ら作業を進める スケジュールの自己選択・自己決定…視覚ツールを用いてスケジュール決めを自身で行い、見通しを持って自主的に行動できるよう促す 視覚ツールを用いた支援…児童の特性・ストレングスを活かし、イラストやタイムタイマーを用いる等、児童に合わせた支援を行う											
	言語コミュニケーション	写真イラストや意思表示カードを活用し、発話が難しい子どもたちが自分の気持ちを表現する楽しさ・嬉しさを感じられるように促します。 適切に活用できるようになった段階で、発音・発語やサインへと移行し、最終的には子どもたちの特性にあわせ、単語や適切な表現で伝えられるようサポートをします。											
	人間関係社会性	将来に向けて、問題行動が出ないように、物事のよし悪しを理解できるようなプログラムを取り入れ、相手の気持ちや人との距離を考える療育を行っております。 活動の中でルールを取り入れ学び、小集団で経験を増やし人とのかわり方を学びます。											
家族支援		家庭での困りごとに対するサポート 延長サービス 年2回のモニタリング						移行支援		学校、関係機関との連携			
地域支援・地域連携		他の通所支援事業所との交流と情報交換 地域行事やイベントへの参加						職員の質の向上		定期的な研修 毎日のミーティングによる情報共有 各種委員会の設置			
主な行事等		近隣施設・公園へのお出かけ 季節行事…お花見、水遊び、七夕、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、初詣、卒業式											